



中央診療所広報 第49号(季刊) 平成28年4月1日発行

公益財団法人 京都健康管理研究会 中央診療所
〒604-8111 京都市中京区三条通高倉東入栴屋町58・56番地
外来診療 075-211-4502 健康診断・人間ドック 075-211-4503
臨床研究センター 075-211-4504 NEWS www.chuo-c.jp

今、日本人に必要なこと

—資源に乏しい、高齢者の多い、
貧しい国であることの自覚—

理事長 泉 孝英



わが国だけでなく、世界の先進国はいずれも大
なり小なり、不況のなかで、新年を迎えています。
診療所で新年の挨拶を済ませた後、ヘルシンキ
(フィンランド)、ストックホルム(スウェーデン)、
ハイデルベルグ、シグマ
リンゲン、ミュンヘン(ド
イツ)の街を駆け足気味
で走ってきました。人々
の暮らし振りから、私共
の暮らしを眺めてみよう
との思いからでした。

■一億総活躍の日本(表
1)

政府からいわれなくとも、われわれ日本の高齢
者は働かざるを得ない状
況に追い込まれています。
日本の年金指数は世界二
三位、中国と韓国の間で、
先進国のなかでは最低。
そこで高齢者就労率はフ
ィンランド、ドイツの三

表1. 年金指数, 高齢化率, 平均寿命, 高齢者就労率

Table with 4 columns: Country, Pension Index (2015), Aging Rate (2014), Life Expectancy (2014), and Elderly Employment Rate (2014). Rows include Finland, Sweden, Germany, and Japan.

*1: マーサー年金指数 *2: 国際労働比較 2015

表2. 国民負担率・国/国民の経済力*

Table with 7 columns: Country, National Burden Rate (2012), Consumption Tax (2015), GDP per person (2015), Average Salary (2014), Working Hours (2013), and Government Debt/GDP (2014). Rows include Finland, Sweden, Germany, and Japan.

*: 世界経済白書 2015-2016年版, 世界国勢図解 2015/2016

表3. エネルギー・食糧

Table with 8 columns: Country, Monthly Average Minimum Temp (2 months), Energy consumption per person (2012), Energy self-sufficiency rate (2012), Nutrient supply (2014), Protein (2014), Fat (2014), and Grain self-sufficiency rate (2009). Rows include Finland, Sweden, Germany, and Japan.

*1: 世界統計白書 2015-2016年版, 世界国勢図解 2015/2016 *2: FAO: 食糧と栄養 *3: 農林水産省

倍以上、スウェーデンの二倍以上。旅行中、どこ
の街でも、日本のような高齢者の仕事姿は見かけ
ませんでした。

高齢化時代の到来は分かってきつてきたのに、政
策を立てていなかった政府に責任があることは確
かです。しかし、より大きな問題は、政府の目的
のバラマキ政策を支持してきた国民の責任です。

■低負担・高福祉の日本(表2)

来年四月の消費税一〇%実施が、だんだん怪し
くなってきました。フィンランド、スウェーデン、
ドイツに比べて、わが国のGDP/人、平均賃金
は、長時間労働にもかかわらずはるかに低額です。
今以上の増税に耐えられる国、国民ではありません。
「日本は貧乏国」なのです。

日本の保育所の保育さんの月収は二〇万円、五
〇%の税金・社会保険料を支払うと残りは一〇万
円だけ、生活できません。北欧の保育さんは四〇
万円、五〇%支払っても
二〇万円残ります。老後
の年金は約束されている
ので貯金は不要です。

高齢化時代の前に「マイナンバー」を実施、資
産を調べ、適正な徴税を行っておくべきでした。
一九四七年、マイナンバー制度を導入したスウェ
ーデンのナンバー活用第一歩は、国民の資産を
調べて、社会保障に必要な人と不要な人との区別
をすることでした。次いで、適正な徴税への活用
でした。わが国もスウェーデンに六九年遅れで今
年の一月からマイナンバー制度が導入されました
が、まずは、徴税の強化と不正な生活保護受給の
撲滅で、資産の把握はほど遠い状況です。

■資源に乏しいわが国で、どうして、一億二千七
百万人もの人々が生活できているのか(表3)

まず、恵まれた自然環境です。最低気温の違い、
雪のヘルシンキ空港、外はマイナス18℃、空港内
はプラス20℃でした。乗客の搭乗を終えた航空機
は熱水のシャワーを機体・翼に浴びた後に滑走路
に向かいました。日本よりエネルギー消費量が格
段に大きい理由です。フィンランドの原発依存度
は発電量の三〇%以上、目標は六〇%、原発反対
を唱えていても暮らせるわが国は結構な国です。
ミュンヘンの豚料理店「ハクセンバウアー」で、
「シュバインスハクセ(骨付きの豚のスネ肉のロ
ースト)」を注文しました。私と娘、二人で半分
を注文、食べきれませんでした。隣席のドイツ男
性は、一人で全部平らげて、ビール大ジョッキ三杯、
楽しげに店を出て行きました。ドイツの栄養供給
量は日本の一・三倍、フィンランド、スウェーデン
は一・二倍、蛋白質、脂肪は日本以外は二〇〇g
以上です。日本人は少食で済むわけです。

「どうして資源の少ないこの国で一億二千七百
万人もの人々が生活できているのか」。答は「外
敵に侵されにくい島国で、恵まれた自然環境、日
本人は小柄なだけに少ない食糧」。今回の旅で改
めて痛感したことでした。しかし、エネルギー自
給率六%、穀物自給率二六%という数字にみるわ
が国の危うさは忘れてはならないことです。

「資源に乏しい、高齢者の多い、貧しい国である
ことの自覚」が「今、日本、日本人、
特に政治家に必要なこと」です。

■大國意識を持つてはいけない



安倍政権は、経済優先を第一に大胆な「成長戦
略」を展開しました。「成果なし」です。安倍首
相の根底にあることは「大國意識」だと思えます。
年金・政権交代とともに「基礎年金」は吹っ飛
んでしまいました。年金充実どころか年金減額に

変わり、「一億総活躍」の時代となりました。経
済優先、効率化の下、安倍政権の生み出した非正
規労働者の増加は、やがては「一億総生活保護」
の時代を迎えてしまいます。

外交・安倍首相は歴代首相のほかに及ばない
元気で世界中五〇国以上を歴訪しました。成果
はゼロ。北方領土、北朝鮮すべて「ダメ」でした。
ロシアが北方領土を日本に返還するとすれば、フ
ィンランドはカレリア地方の返還要求となりま
すし、ポーランドは国境を東に移動させろとい
うこととなります。ドイツは、一九九〇年の東西ド
イツ統合後に東ドイツ・ポーランド国境条約(一九
五〇年)を再確認している事実を承知しての外交
かと疑われることです。戦争とは領土の取り合い
のために起こることです。

TPP: 米国が批准しないことは明確になっ
てきました。交渉前、第一次大戦後、米国ウィルソ
ン大統領の提唱した「国際連盟」は米国が加入せ
ず崩壊した事実の認識があったかが問われます。

介護: 介護、特に施設介護の対象を減らそうの
政策は、家族の負担増加に直結することです。一方、
介護離職の減少を政策にしています。同じ政府の
いうことかです。ちなみに、宇宙開発、大國の面
子としては参加すべきことでしょう。しかし、日
本人宇宙飛行士が日本の子供たちに呼びかけるに
は八百億円を要しています。八百億円は八千人分
の介護施設を用意できる金額です。介護をめぐる
悲劇は連日起こっているのは承知のはずです。

医療: 医療費抑制が政策でありながら、昨年一
二月、厚生省は一月三百万円という超高価の肺
がん治療新薬の健康保険での使用を承認しました。
わが国の肺がん死亡者数は約七万人、患者に一回
投与するだけで約九千万円、健康保険の崩壊、国
家財政の破綻の端緒になることです。また、この
薬の巨利はどこに流れるかも疑問だらけです。三
百万円はタクシー運転手の年収以上、また、勤労
者の平均月収(三三万円)の九倍、年金生活者の
平均月額(一七・五万円)の一七倍です。

「政治家は票と政治献金以外に関心がない」と
の大原則にたてば、安倍政権の政治は説明できる
ことです。

日本人はこれからどうして暮していけば良いの
か。「経済活性化、経済成長」の夢にふけることは
やめ、「勤勉、節約」を旨として頑張るべきだと思
います。との私の提言を記載したのは、平成二一
年四月の「中央診療所だより」、七年前のことです。